

新年明けましておめでとうございます。  
今年もよろしく願いいたします。

第 228 回  
定例探鳥会

日時：2005 年 12 月 11 日 (日) 天候：晴れ  
コース：高来神社 高麗山 八俣山 地獄沢 高来神社

つい先月(11月)に「やっと秋らしくなりましたね」と挨拶したばかりなのに、今朝高来神社に集合した時は5、東天照では4、すっかり冬です。春や秋の期間が最近短く思うのはみなさん共通した感覚のようです。

出発前に高麗山上空を横切る30羽ほどのシメの群れが見られましたが、その後見聞きすることはありませんでした。初認以来見聞きする数が増えないツグミ同様に、渡来したばかりで、まだ分散していないようです。鷹取山や吉沢周辺の森では多く見聞きし始めたルリビタキも、今日は1羽も現れませんでした。そんな状況で今日見聞きした鳥の種類は18種類と、この時期としてはとても少ない結果となりました。

今日は地獄沢を通過して高来神社に戻るコースを歩きましたが、途中道にたくさん落ちていたケンボナシの果柄を口にして、その甘さにみなさんビックリしていました。また山道脇に落ちていた真っ赤なイイギリの実をリース作りに使おうと拾い集める人もいて、鳥が少ない時にはそれなりに遊ぶ術に長けた「こまたん」に、妙に安心した定例探鳥会でした。

参加者

参加人数 17 名 (敬称略)

- |              |             |           |           |            |
|--------------|-------------|-----------|-----------|------------|
| 1. 下倉 紘一     | 2. 鈴木 逸子    | 3. 山田 文則  | 4. 関谷 静子  | 5. 戸倉 美恵子  |
| 6. 古尾谷 七郎    | 7. 八木 正     | 8. 小野 肇   | 9. 室野 義晴  | 10. 紺 龍彦   |
| 11. 吉田 宣子    | 12. 南 博     | 13. 松下 弓子 | 14. 大谷 秋代 | 15. (田端 裕) |
| 16. (内山 規矩雄) | 17. (金子 典芳) |           |           |            |

見聞きした鳥

種類数 18 種 (sp を含む)

- |            |             |             |         |          |
|------------|-------------|-------------|---------|----------|
| 1. トビ      | 2. ノスリ      | 3. キジバト     | 4. ドバト  | 5. コゲラ   |
| 6. ハクセキレイ  | 7. ヒヨドリ     | 8. ミソサザイ    | 9. ツグミ  | 10. ウグイス |
| 11. シジュウカラ | 12. ヤマガラ    | 13. メジロ     | 14. アオジ | 15. シメ   |
| 16. スズメ    | 17. ハシボソガラス | 18. ハシブトガラス |         |          |

参考(八俣山から花水川を見たときに発見)：カワウ、コサギ、ヒドリガモ、コガモ、カルガモ、オオバン



ミヤマホオジロ												
アオジ												
クロジ												
カワラヒワ												
シメ												
イカル												
スズメ												
ムクドリ												
カケス												
ハシボソガラス												
ハシブトガラス												
ガビチョウ												
ソウシチョウ												
観察種類数	26	23	21	27	26	26	22	24	13	中止	18	18
月 / 日	1/9	2/13	3/13	4/10	5/8	6/12	7/10	8/14	9/11	10/9	11/13	12/11

コース A: 高来神社 高麗山 八俵山 浅間山(一等三角点)  
 B: 高来神社 高麗山 八俵山 浅間山 地獄沢 高来神社  
 C: 高来神社 化粧坂 水道山 大磯ふれあい公園  
 D: 高来神社 化粧坂 水道山 湘南平 6月は高田公園方向への分岐点まで  
 E: 高来神社 高麗山 八俵山 浅間山(一等三角点) 水道山

昨年(2005)の定例探鳥会の記録をまとめてみました。1年間を通して天候には恵まれて、雨で中止となったのは10月だけでした。観察された鳥の種類数はspを除いて54種でした。この中で皆勤賞はキジバト、コゲラ、シジュウカラ、ヤマガラ、メジロ、スズメ、ハシブトガラスの7種のみです。サンコウチョウ、ミヤマホオジロはしばらく見られなくなっていたのですが、ひさしぶりに復活しました。アオバズク、ピンズイなど以前は必ず見られていたものが、数年前から全く見られなくなっています。1月のカワラヒワの大群、2月のイカルの大群、3月の雪景色、6月のアオバトの群れの飛び立ち、7月のガビチョウの上手な物まね、8月のアオバトの大群(200羽以上)の飛翔など、印象に残る出来事も多くありましたが、9月以降の観察された種類数が非常に少なくなっているのが気になります。

2006年にはどのような出来事・逢いが待っているのでしょうか。また1年間、充分に楽しみましょう!

## 【お知らせ】

### ガールスカウト探鳥会

2月11日(土・祭日) 午前8時から(7時45分までに花水橋の平塚側の空き地に集合)  
 ガールスカウトの子供たちと花水橋から平塚大橋までを歩きます。大勢の子供たちのために望遠鏡をお持ちの方の応援をお願いします。もちろん鳥を見たい人も大歓迎です。

### 定例カウント調査

吉沢 & 土屋 2006年2月4日(第1土曜日)  
 鷹取山 2006年2月18日(第3土曜日) 11日はガールスカウト探鳥会のため変更  
 午前7時に高麗ハイツとなりの駐車場(青空市場)に集合、車で移動します。または7時15分までに、第1土曜日は松岩寺駐車場、第2土曜日は東の池に直接来られても結構です。参加の連絡は不要ですが、いずれも時間が来れば出発してしまいますので、時間厳守をお願いします。午前中に解散。雨天中止。

### 問い合わせ・連絡先

岩佐 昌夫 0463-55-6142 内山 規矩雄 0463-33-4322 金子 典芳 0463-32-5583

## 鳥 報

こまたんメンバーのフィールドでの観察記録から主なものをご紹介します。

### 花水川・平塚大橋付近のサギねぐら調査

観察日	天気	アオサギ	ダイサギ	チュウサギ	コサギ	ゴイサギ	サギ合計	ムクドリ
12/2		2	0	0	5	0	7	約 4000
12/6		1	2	0	6	0	9	約 4000
12/9		0	0	0	0	0	0	0
12/13		2	0	0	0	0	2	約 600
12/16		0	0	0	0	0	0	約 300
12/20		0	0	0	0	0	0	約 800
12/23		1	2	0	4	0	7	約 700
12/26		2	0	0	0	0	2	約 120
12/30		2	0	0	0	0	2	約 200
1/3		1	0	0	0	0	1	約 500

平塚大橋上流の中州の掘削工事が続いており、その影響かサギ、ムクドリとも飛来数が非常に少なくなっている。

### その他の野鳥情報

#### 花水川にコハクチョウが飛来

12月16日、花水川の下花水橋(旧称キバシ)付近で水面で休んでいる1羽の幼鳥を発見。その後、上流に向かってゆっくりと移動を開始。平塚市の資源回収車の運転手さんの話では1週間ぐらい前からいたようです。12月17日には見えなくなっていた。



#### タゲリ

平塚市北部の田んぼでタゲリが観察されています。12月18日には県内のタゲリ一斉調査に協力して、こまたんは平塚市内の調査に参加しました。10時から12時まで小鍋島、片岡・北金目、城所・北豊田で観察した結果、少なくとも15羽がいたことを確認できました。その他の地域では、茅ヶ崎市・寒川町・藤沢市北部で26羽、小田原市21羽、座間市3羽、伊勢原市35羽が記録されました。



#### ヤマシギ

12月28日、鷹取山(境川)、沢から1羽が飛び出した。大きな茶色の鳥で、コジュケイよりも大きく嘴が長いように見えた。

次回の定例探鳥会は2006年2月12日(日)です。午前7時30分 高来神社に集合。

緑鳩(アオバト) 第227号 / 1月号 発行所:こまたん

斎藤 常實 0467-51-3543

岩佐 昌夫 0463-55-6142

こまたんホームページアドレス <http://www.komatan.jp/>

日本野鳥の会神奈川支部ホームページ <http://www.mmjp.or.jp/wbsj-k/>